

幼い難民に未来を



発行：幼い難民を考える会 〒150 東京都渋谷区広尾4-3-1 TEL 03-499-1226 ● 振替口座 東京1-36227

カンボジア人の母たちと



去る2月神奈川県秦野市で起きた、カンボジア人の夫が妻子4人を殺すという事件は、私たちにとってショッキングな出来事でした。日本に住む難民の人たちがどんな問題を抱えているかに、私たちはもっと関心をもつべきだと痛感します。

今回は、日本に定住しているカンボジアの主婦の生活と声をご紹介しますと共に、定住問題に関する情報を整理してみました。

★ケース1

埼玉県には、神奈川県、東京都、兵庫県に次いでインドシナの人々が

たくさん住んでいます。(約400人)一つの団地に何世帯もの同国人が入っている場合もあります。川口市のある団地には現在8世帯34人が住んでいます。また、少し離れた団地にも、3世帯14人が住んでいます。

この二つの団地に住む9人の主婦の方から、まずその生活ぶりを伺いました。みなさんが在日3～5年目ということです。

◆Tさん(36歳)

「12歳の女の子を頭に、2男2女がいます。月曜日から金曜日の9時から4時までと、土曜日の午前中、ビニール袋を作る工場で働いていま

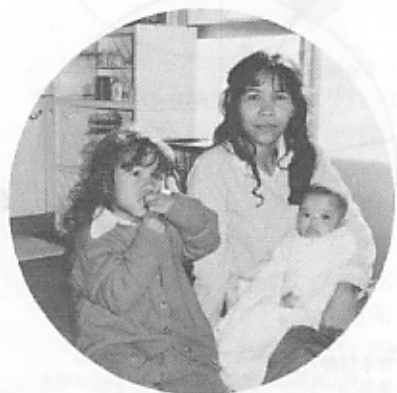


子どもたちと

日本人

になってしまおう

す。日本語は少し話せますが、工場の日本人とはほとんど話しません。お昼ご飯は家に帰って食べますし……。日本語は、漢字がとくに難し



いですね。子どもはみんな日本語に不自由することはないんですが、親の方はなかなか覚えられなくて。一番上の子だけ、少しカンボジア語を覚えているので、時々通訳してもらうことがあります。一番下の子（4歳）は、家から自転車で15分くらいの工場の近くの保育園に入れています。」

◆ Yさん (30歳)

「6歳と4歳の男の子がいます。少し前までお弁当屋さんで働いていましたが、とても重い物を持たなければいけないので辞めました。今は内職をしています。細い電線の両端にプラスチック管を入れる仕事で、1本1円。週2回仕事がありますが、1日5時間くらいで2000本。目がとても疲れます。」

日本語の勉強は、センター（大和定住促進センター）を出たあと、週1回4か月やりましたが、下の子もができたので止めてしまいました。」



◆ Kさん (35歳)

「11歳、4歳、2歳の女の子がいます。センターにいる頃、病気で病院にいたので、その間ほとんど日本語の勉強はできませんでした。でもボランティアの人が週1回、夜来てくれるので、家族で習っています。」

◆ Mさん (56歳)

「私もセンターにいる頃病院に入院していたので、ほとんど日本語はわかりません。4人の子どもはもう大きいから（長女は結婚）買い物なども子どもに頼んでいます。足が少し悪いので、あまり外には出られませんし……。内職をやっています。」

◆ Rさん (34歳)

「12歳の男の子がいます。手と足が悪いので、働いていません。学校の集まり（父兄会、授業参観等）にも行ったことがありません。車イスでは教室まで行けませんから。学校からの通知は主人がわかるので、とくに困ることはないです。」

1年間くらい、1週間か2週間に1回、ボランティアの人に日本語を教してもらっていましたが、その人が忙しくなって来られなくなりました。」

一緒に住んでいる母は、ほかの人と同じ内職をしています。」

日本にいるインドシナの人について、どのくらい知っていますか？

1 日本に定住しているインドシナの人々の数は？ ('87.1.31現在)

ベトナム人	3,403人
カンボジア人	755人
ラオス人	733人
合計	4,891人

(このほか一時滞在者897人)

外務省国連局人権難民課資料

2 どんな年代の人が多いか？ ('84.10末)



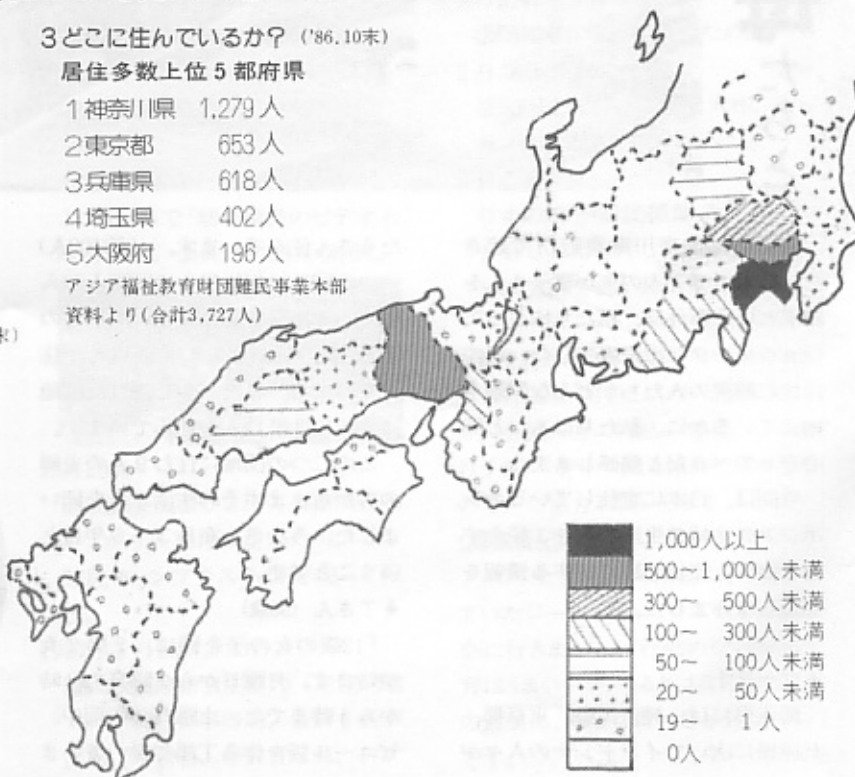
日本国際社会事業団=ISSの定住実態調査による

3 どこに住んでいるか？ ('86.10末)

居住多数上位5都府県

1 神奈川県	1,279人
2 東京都	653人
3 兵庫県	618人
4 埼玉県	402人
5 大阪府	196人

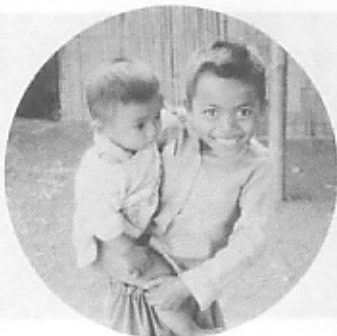
アジア福祉教育財団難民事業本部資料より(合計3,727人)



◆Gさん (31歳)

「7歳の男の子と、6歳、4歳、2か月の女の子がいます。一番下の子は、すぐ近くの産婦人科の病院で産みました。1年くらい会社に勤めていたことがありますが、子どもができて辞めました。その後、少し内職をしたのですが、子どもたちが家の中で暴れるので、これもできなくなりました。

日本語はまだほとんどわからないので勉強したいのですが、時間がなくて……。生活も苦しいし、相談したいことはいっぱいあるけど、日本語が話せないから……。」



カオイタンキャンプの子ども

◆Lさん (29歳)

「3歳の男の子がいます。主人が去年ガンで亡くなってから働いています。民生委員の人が探してくれた仕事で塗装関係の工場です。会社の人は親切で、私のうまくない日本語でもよく聞いてくれます。私もわからないことがあると『日本語で何と言うのですか』と教わるようにしています。」

◆Pさん (28歳)

「6歳、5歳、2歳の女の子を保育園にあずけて、工場で働いています。去年、自転車でその工場の前を通ったとき、良い会社だなと思ったので、自分で行って頼み込んで入れてもらったのです。日本人じゃないから長続きしないんじゃないかと言われましたが、無理に頼んで……。工場長さんも、ほかの人たちも良い人たちです。

日本語は日本人の友だちとしゃべって覚えました。保育園のほかのお母さんともよくしゃべります。でも



日本語を書くのはへたです。漢字は書けません。

今6歳の子が3歳の頃、まだ日本語がわからなくて、よくいじめられたようです。何かやるときでもわからなくて『ごめんさい』を何十回も言わせられたりして……。今はもういじめられませんが、4月から小学校なので心配で心配で。

今年の1月からは主人が入院していますし、子どもが小さいのでよく病気になるし、生活はたいへんだし、悩みはたくさんあります。入院費のことは大和センターの人に相談しています。本当はセンターの近くに住みたいんですけど……。」

4どんな仕事についている人が多いか? ('86.8.31)

職種	男	女	計
炭鉱・金属切削工作機械工	268	30	298
電気機械器具組立工	124	50	174
溶接工	111	21	132
金属プレス工	113	17	130
プラスチック成形加工員	69	26	95
自動車部品製造組立工	60	13	73
ミシン縫製工	23	43	66
印刷工	49	4	53
板金工	47	4	51
塗装工	44	5	49
雑務者	20	29	49
電子部品製造・組立工	34	8	42
製靴工	36	6	42
水産物・食肉加工工	33	8	41
メッキ工	37	4	41
ガラス製品成形加工工	25	14	39
ゴム製品成形加工工	27	6	33
その他	512	204	716
計	1632	492	2124

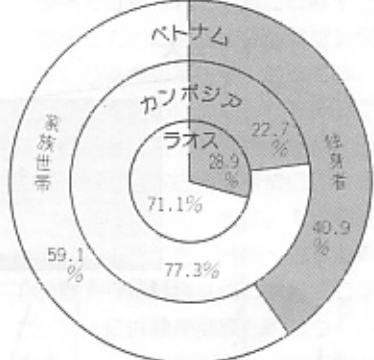
アジア福祉教育財団難民事業本部資料

5就職先はどの都道府県が多いか? ('86.8.31)

都道府県	就職者数	都道府県	就職者数
茨城	31	大阪	132
栃木	43	奈良	14
群馬	45	和歌山	3
埼玉	157	兵庫	300
千葉	44	島根	3
東京	515	岡山	23
神奈川	547	広島	42
山梨	16	香川	4
岐阜	6	福岡	1
静岡	73	長崎	2
愛知	16	熊本	2
滋賀	24	大分	4
京都	5	宮崎	5
		合計	2,057

アジア福祉教育財団難民事業本部資料

6単身者と家族世帯の割合は? ('84.10末)



7日本に定住を決めた理由は? ('85.1)

- 1 ほかの国へ行けないので仕方なく決めた 33.3%
 国別: ベ42.6%、カ20.6%、ラ30.8%
- 2 日本は住みやすいから 22.5%
 国別: ベ10.6%、カ37.9%、ラ26.9%
- 3 人にすすめられて 8%
 国別: ベ10.6%、カ0%、ラ11.5%

上智大学社会正義研究所難民大規模調査より (対象102人)



◆ Fさん (29歳)

「5歳と8か月の女の子がいます。洋裁学校に1年間通って、今は少し内職をしています。東京に勤めていたこともあるので、東京の地理はかなりわかります。

日本語の勉強は、小学校の国語の教科書を使うのがよいだろうとボランティアの人にいわれたので、教科書で覚えました。

上の子が2歳の時、1年間保育園に入れましたが、保育料が高かったので止めました。そのせいか、この子は

日本人にあまり慣れていなくて、来年小学校に入るのにどうなるか心配です。入学前の1年間、保育園に入れたと思って申し込んでいるところなんです……。」

◎9人に共通した希望、そして問題
かなりの程度日本語の話せる人もいますが、ほとんどの人はカタコトかあるいは話せない状態でした。全員に共通しているのは、「もっと日本語の勉強をしたい」という熱意でした。

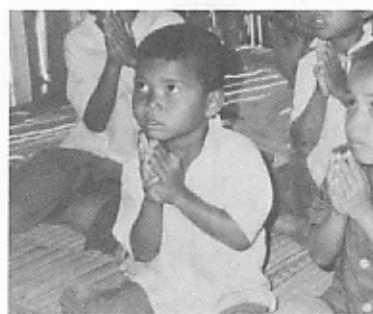
多分言葉以外にも、多くの悩みや問題があると思うのですが、「相談したいことはいっぱいあるけど、日本語が話せないから……。」というように、まず第一関門の言葉に阻まれている人がほとんどという感じを受けました。

日本語がわからなくて困るのは、学校からもらった書類が読めなかったり、学校や役所に提出しなくてはいけない書類が書けないとき、日本

語を聞き取るのは多少できても、読む、書くとなると一段と難しくなることは容易に想像できます。定住センターでは、ひらがな、カタカナ、漢字400字までの読み、書きを教わります。たいていの人は、センターにいる時間が最も読み書きができ、退所して時間が経つにつれて忘れてしまうようです。

「ひらがなは読めても意味のわからないことが多いのです。漢字はほとんどわからない。」

日本語以外にももっと日本のことを知りたいという声もありました。例えば料理。全員が家庭ではカンボ

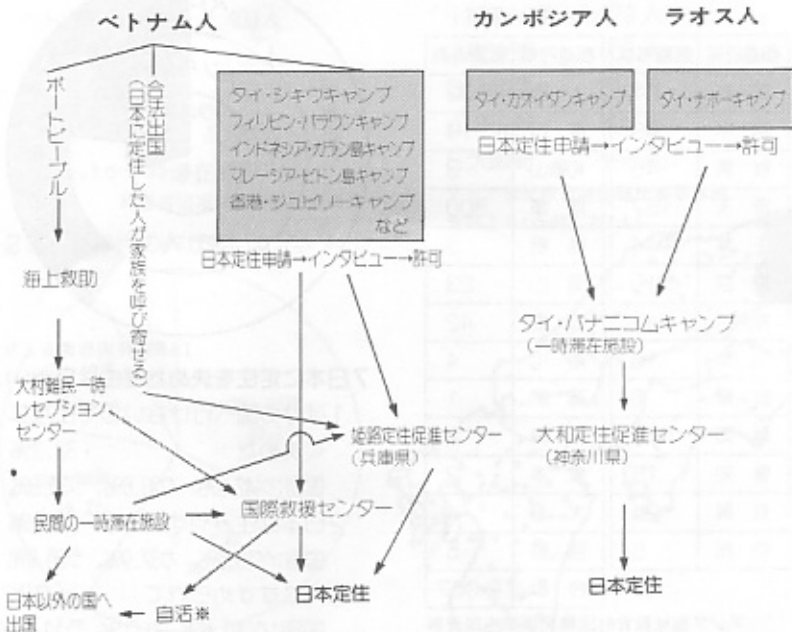


4

日本にいるインドシナの人について、どのくらい知っていますか?

8 難民キャンプから日本に定住するまでの経路は?

9 一時滞在施設は何のためにあるのか?



※自活＝日本以外の国へ出国するのを前提にして日本に仮に住むこと。

一時滞在施設は、ボートビープル（船で出国したベトナム人）のためにつくられたものです。彼らのほとんどは、日本以外の国への出国を希望しているので、出国できるまでの期間、滞在できる施設が必要となったわけです。

しかしこの何年か、アメリカなどの受け入れも厳しくなってきたため、日本への定住をすすめています。現在、日本赤十字7か所、カリタス・ジャパン7か所、立正佼成会1か所の一時滞在施設ではカウンセリング、日本語の指導、住む場所の提供、入学の手続き等が行なわれています。

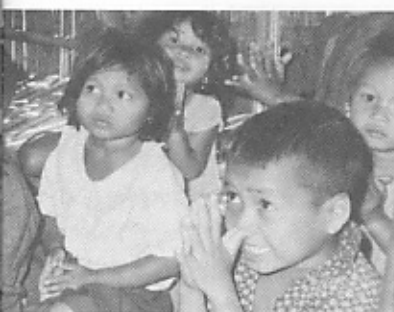
アジア福祉教育財団の大村難民一時レセプションセンターは、ボートビープルの一時庇護のための施設で健康診断、治療が主に行なわれます。

シア料理を作っています。子どもたちは保育園や学校で日本の料理を食べ、家ではカンボジア料理をとという生活のようです。子どもたちは日本の料理の方が好きとか。二、三人が作れる日本料理は、みそ汁、すき焼き、てんぷら、カレー。

「日本のカレーは簡単ですね！日本の料理をもっと作りたいのですが、作り方がわからなくて……。」

買い物には、近くにスーパーが何軒かあることもあって、不便は感じないようです。

「値段が書いてあるから、安いのを買います。」



カオイダンキャンプの子どもたち

野菜は、キャベツ、にんじん、もやし、かぼちゃ、きゅうり、なすなど、カンボジアにあるものも多いようですが、長いものなど使い方のわからないものは買わないようです。

行動範囲はあまり広いとは言えず、一人で電車に乗って出かけられるのはFさんだけ。ほかの人は、ご主人かだれかよくわかっている人と一緒にのときだけ出かけるようです。東京の赤坂にある在日カンボジア友の会でお正月の集まりがあるときなどは、車でつれていってもらおうとか。

「駅までは行けます。でも、電車には一人だとこわくて乗れません。どこまで行っていいのか……。」

私たちも、広尾の事務所からこの団地の最寄りの駅に行くのに、交通案内図をまず見、4回の乗り換え駅では次は何番ホームに行けばいいのか、随分キョロキョロしました。表示はすべて漢字だけですから、漢字が読めなかったら、電車に乗るのは難しいだろうと実感しました。



近所の人たちは親切ですが、友だちという関係にまではいっていないようです。同じ団地にいても、カンボジアの人たち同士でも、忙しく、みんなで集まる機会もなかなかないとか。まして、ほかの県に住むカンボジア人とのつながりは、親戚でもない限り持ちにくいようです。

子どもたちはテレビのキャラクターの付いたおもちゃやキン肉マン消しゴムで遊び、カメラを向ければビ

10 難民キャンプはどこにあるか？



11 定住促進センター、国際救援センターで行なわれていることは？

姫路と大和にある定住促進センターは、日本への定住をやすくし、自立を促すためにつくられた施設です。原則として3カ月間（13週）日本語学習と日本の生活習慣についての指導を行なっています。1週間33時間（日本語学習24時間・生活指導9時間）。3カ月後すぐに就職がむずかしい人には職業訓練も行なっています。

国際救援センターは、一時滞在者が急増したためにつくられた施設で、定住または自活希望者が入所しています。教育期間、内容は、定住促進センターとほぼ同じです。

いずれのセンターでも、在所中は生活費を支給され、就職をあつせんしてから退所となります。このとき定住者には定住手当が支給されます。

ースサインでポーズをとり、話す言葉は日本語。日本の子どもと、何ら変わりません。

しつけの点ではどうなのでしょう。「日本のお母さんは、子どもに甘いですね。私たちは、子どもが悪いことをしたときは、おしりをぶって怒ります。あとかたづけをしないで次の遊びをしたり、テレビを見ながらご飯を食べたり……。日本人が子どもをぶつを見たことないですね。」

叱るときはカンボジア語。カンボジア語が話せない子どもたちも、聞くのはわかるようです。両親以外にもカンボジア語を話す人がいるので、聞く機会が多いせいでしょうか。それとも語調でわかるのでしょうか。

どちらにしてもこの団地では、親と子のコミュニケーションはできているようです。

次に紹介するのは、子どもが母国語を拒否した例です。

★ケース2

全国的に見ると、同じ団地に何世帯も集まって住んでいるより、一世帯だけ日本人の中で暮らしている家族のほうが多いようです。こうなると、子どもたちが母国語を耳にする機会は少なくなり、聞くことさえわからなくなる、あるいは、わかろうとしなくなるようです。

子どもたちは、保育園、幼稚園、学校という日本人との集団生活の中で、どんどん日本語を覚えていきます。集団生活をしていなくても、近所の子どもと遊びながら自然に日本語を身につけます。親より友だちのほうが大事になる子どもにとって、親がいくら母国語で話しかけ、教えても、子どもの世界に通用しない言葉に興味は示しません。

「うちの3歳の娘は、よほど機嫌がいいときでないと、カンボジア語で話しかけても返事をしないのです。言葉を覚える頃からカンボジア語で話しかけているので、わからないわ



けではないんです。それが保育園に入れるようになってから、カンボジア語をとってもいやがるようになってしまって……。どうしてなのか聞くと、「カンボジア語じゃお友だちにちっともわかってもらえないもの」と言われてしまいました。それ以来、家の中でも娘はカンボジア語をしゃべらないですね。」

このAさんの場合は、日本語が上手なので、子どもとのコミュニケー

6

日本にいるインドシナの人について、どのくらい知っていますか？

12定住したインドシナの人々に対して現在どのような援助・サービスが行なわれているか？

①日本語教育・学習指導

●JVC=日本国際ボランティアセンター (文京区湯島3-1-4 会田ビル5F ☎834-2388)

訪問指導：活動地は、東京都の大田・品川・港・板橋の各区、神奈



写真提供：JVC

川県の横浜全市、綾瀬・大和・藤沢・平塚の各市、埼玉県の川口・大宮・草加の各市で、240~250人のインドシナの人々に52人の日本人ボランティアが各家庭を訪問して日本語を教えている。(子どもの学習指導、生活指導、生活・医療・法律相談も含まれる)

●難民を助ける会 (目黒区平町1-5-3 ☎717-7010)

日本語教室：難民塾「太陽」を東京の新宿駅近くで開いている。100人を超す日本人ボランティアが、マンツーマンで日本語を教えている。(内訳はベトナム人80、カンボジア人14、ラオス人6の割合) 時間、回数ともその人によって異なる。日曜日は今のところ希望者が少ないので休み。

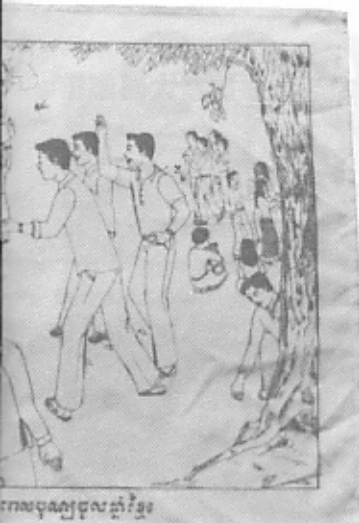


難民塾「太陽」 写真提供：難民を助ける会

学習指導：難民塾「ひまわり」小中学生を対象にした補完教育を神奈川県横浜市港北区のひまわり団地内にある教室で行なっている。週3回。

●神奈川県インドシナ難民定住援助協会 (大和市中央林間3-7-18 七沢ビル1F ☎0462-75-2739)

訪問指導：県内の秦野・座間・大和の各市、横浜市戸塚区に住む6家族に、14人の日本人主婦ボラン



カンボジアのお正月遊びを描いた布絵。多くの遊びは男女のチームで競われ、男女文楽のきつかけともなる。CYRが作っている六種の布絵のうちの一枚。

ないから、その意味は知らないんですが、バカにされているのはわかるんですよ。言葉が通じないから、しつげが全然できないと、彼女はずい分悩んでいます。

ほかのお母さんから、カンボジアの食べ物は臭いと友だちに言われるからと、子どもが食べないという話を聞いたこともあります。子どもにとっては、日本人と同じようにしないと仲間に入れてもらえないということがあってしょうが……。」

★ケース3

在日4年目のカンボジア人のEさん(26歳)は、最近同じ神奈川県内のアパートから今の3LDKのアパートに引っ越しました。夫と3歳の女の子、2か月の男の子、そして母親と妹の6人家族です。アパートのほかの住人は、みんな日本人です。

Eさんの家族はちょっと変わっています。

「私は日本語でとても苦勞したの

で、子どもには同じ苦勞をさせたくないと思っています。ですから、子どもにいつも日本語で話しかけています。下の子が小さいので、私と子どもたちは家にいます。私が教えないと、子どもも日本語を覚える機会が少ないんです。私だけでなく、子どものいる所では、家族みんなが日本語を話すようにしています。」

いかにEさんが日本語で苦勞したかがわかるケースです。しかし同時に、Eさんの子どもが、自分がどこの国の人間であるかわからないまま大人になってしまう危うさを感じてしまいます。

言葉に代表されるその国、その民族独自の文化。母国語を失うことは、自分の国の文化も、民族としての誇りを失うことも意味します。



カンボジアの伝統舞踊を描いた布絵。

ションやしつげに困ることはないようです。ところが、Aさんの友だちのBさんは、日本語がほとんどわからないので、こんな悲劇が生まれています。

「Bさんのところは、子どもが小学生ですが、カンボジア語で話しかけても「うんち!」としか返事をしないんだそうです。叱るとよけい「うんち!うんち!」とはやしたてるだけで……。Bさんは日本語がわから

ティアが日本語の訪問指導を行っている。(生活指導・相談も含む)



インドシナ難民定住援助協会の事務所

●ISS=日本国際社会事業団

(目黒区上目黒1-16-12 鈴房ビル4F

☎711-5551)

日本語教室：毎週金曜日18:30~21:00と平日の昼間、ISS内で開いている。日本語指導のプロがボランティアで30数人に教えている。(インドシナ難民以外も含む)

②生活相談・法律相談

●ISS(前出)

相談全般：全国各地にいる59人の難民定住相談員が生活の相談に乗っている。相談には、社会福祉の専門家がボランティアであたっている。受け付けは常時で、土日祭日と夜間は理事の伊東よねさん宅(☎0422-32-1402)が連絡先となっている。

●法律扶助協会(千代田区麹ヶ岡1-1-1 日弁連会館内 ☎581-6941)

毎週火・金曜日の午後法律相談を受けている。相談の受け付けはUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)☎03-475-1615で行なっている。英語が話せない場合は、通訳同伴が原則。裁判をしたくても費用がないときの立て替えもしている。

●難民を救う法律家の会

(港区赤坂2-2-21 永田町法曹ビル5F

笹原法律事務所内 ☎586-4525)

随時、難民の法律相談を受け付けている。有料の場合もある。

③奨学金

●難民を助ける会(前出)

毎年40~60名の在日インドシナ難民に奨学金を給付している。給付方法、金額は一定ではない。

●犬養基金(文京区関口3-16-5 カトリック東京大司教館内 ☎943-2301)

毎年2、3名の在日インドシナ難民に中学・高等学校の教育援助をしている。

④文化活動

●曹洞宗ボランティア会(豊島区巢鴨1-28-5 ヒカリビル201 ☎945-0981)

カンボジア語図書館：在日カンボジア人を対象に閲覧・貸し出し



カオイダンキャンプでは伝統的織物のプロジェクトも行なわれている。

ドイツの公立学校では、トルコ人やギリシャ人の移民労働者の子どものために、トルコ人やギリシャ人の先生がいるそうです。それは自分の民族の歴史、言葉、文化を教える先生がいなければ、子どもに生きる誇りは与えられないと考えられているからです。(注：これは20年ほど前のことで、現在のことはわかりません。「韓国・朝鮮人——「在日」の生活の中で」前川忠司著より)

- 8 しかし異国で新しい生活をする場合、その国の言葉を覚えなくては日

常生活にも困るのも、また現実です。アメリカには、州によって、成人学校に外国人のための無料英語クラスを設けているところもあり、インドシナの難民の人たちも、多く通っていると聞きます。政府が、アメリカ社会に早く馴染めるようにとお金をだしているのだそうです。

ドイツでもアメリカでもなく、異国として日本を選んだ人々。その人々に対して、私たちができることから始めてみませんか？

日本にいるインドシナの人について、どのくらい知っていますか？

をしている。貸し出しは1人3冊まで。期間は1カ月。無料。年末年始、祝日を除く9:00~17:00開館。郵送による貸し出しも行なっている。蔵書は、教育・文化・仏教・文学・保健衛生・マンガの分野にわたる3,982冊。会事務所内にある。

カンボジアカルチャークラブの支援：在日カンボジア人が伝統文化を守るためにつくっている文化サークルを資金、運営面で支援している。

母国語教室：神奈川県横浜市の神奈川区・旭区、大和市、相模原市、高座郡、埼玉県の川口市、東京都の港区・文京区で開いている。各教師が自宅を利用し、24~25人にカンボジア語を教えている。

伝統舞踊・音楽：会事務所近くの寺院で月1~3回日曜日に練習。公演も行なう。



写真提供：曹洞宗ボランティア会

⑤生活案内

- 「日本での暮らしの手引」編集委員会(目黒区南1-13-21 原 早苗 ☎723-2923)

「日本での暮らしの手引」日本語版を'84年1月に、各国語版(ベトナム・カンボジア・ラオス語)を'84年9月に発行。内容は、日本の地形・気候・社会・政治・文化など

☆国内活動参加者大募集!!

若い難民を考える会では、この春から国内活動を本格的に始動します。まず今まで行なってきた訪問ボランティアの輪を広げていきたいと思えます。具体的には、各家庭の要望に応じて、日本語の指導、子どもの学習指導、生活相談にあたります。

そして新たに、田国語による電話相談のプロジェクトも、スタートさせます。これはインドシナの人たちが田国語で様々な悩みの相談ができるように、カンボジア、ラオス、ベトナムの人に相談を受けてもらうシステムです。現在はまだ調査、準備の段階ですが、このプロジェクトに初めから参加してくれる人を求めています。

訪問ボランティア、田国語相談のどちらでも、やる気のある方、興味のある方は事務局までご連絡ください。



の概論、日常生活・労働・教育・医療・住宅・税金・社会福祉・年金・法律などについての情報。B5版103ページ。配布方法は、アジア福祉教育財団が買い上げ、各センターを'84年以降退所した人に手渡している。それ以前の退所者には希望者に送付あるいは民間団体を通して配布。法律の改正に伴い改訂版8ページを'87年1月に発行。(日本語のみ)本誌にはさみ込みの形で'87年以降配布。

※以上主な援助・サービスのみ取上げました。

希望の家レポート



●UNHCRの補助金決まる (1月)

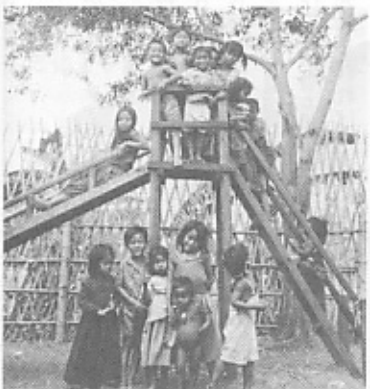
1月16日にUNHCR (国連難民高等弁務官事務所) バンコク事務所のプログラム担当者との間で、'87年度の補助金額についての話し合いが持たれました。この結果、昨年より12%減になっただけで、31日には契約が成立しました。

現地の活動を続けるうえで、UNHCRの補助金は大きなウエイトを占めるだけに、ほっとしました。

キャンプ人口の減少に伴って、技術訓練に参加する生徒の数が減ると予想されますが、KDカード*保持者がほかの地に移されるまで、活動は続けられそうです。

●新しいすべり台に大喜びの子どもたち (11月)

以前から保育者から要望の強かったすべり台が、大工さんたちの手により完成しました。紙やすりでなめ



らかに磨かれ、ニスをかけられたすべり台は、頑丈で、木の温かみが感じられます。

置く場所の微妙な違いがけがの原因になるため、二度ほど場所をずらし、ちょうど砂場に降りられるようにしました。

今までの遊具と違って、階段のあることも、子どもにとっては大きな魅力のようです。キャンプの中では階段を上がり下りする場所がありません。また、すべり降りるときの何ともいえない気持ちや、高い踊り場からまわりを見渡す気分もよいのでしょう。子どもたちは大喜びで、何度もすべって遊んでいます。

このすべり台から順番を待ったり、自分の身体の動きをコントロールすることなどを、子どもたちは身につけていくことでしょう。

●大人のまねが子どもの遊び (1月)

昨年秋から保育園で使われている天びん桶は、子どもたちに人気のある教材の一つです

子どもたちは毎日の生活の中で、人形をあやしたり、お母さんの口まねをしたり、大人の様子をよく見てまねるのが大好きです。キャンプ内で見慣れている水汲みは、憧れの仕事です。天びん桶で水運びをしている間大人の気分を味わっているようです。

●鏡って不思議 (1月)

保育園の各クラスの鏡の横に、いつでも子どもたちが鏡に自分を映して身づくろいできるように、くし袋を縫ってししゅうをし、くしとシラミすきくしを置くようにしました。(キャンプには頭にシラミがいる子がたくさんいます)

鏡のない家庭も多いので、自分の顔をじっくり眺めたり、笑いかけたり、すまして、鏡の中の教室や友だちの顔を見たり……鏡って不思議!



●カンボジアの生活を知らない子どもたち (1月)

おやつ前の時間を利用して、布絵を使って子どもたちに話をする保母の姿がよく見られます。保母の一人、モー・ソファンさんは、カンボジアで砂糖づくりをしていただけあって、ココナッツの砂糖づくりの布絵の話には熱が入ります。

キャンプ生まれの子どもたちは、カンボジアの昔ながらの生活の多くを知らずにいます。正月のお祝い、伝統舞踊、結婚式などが印刷された布絵は、子どもたちがさわって土色になってくると洗い、また使っています。

*KDカード=カオイダンカードの略。このカードは1984年8月までにカオイダンに入った、タイ政府から難民と認められた人が持っている。第三国*定住の面接を受けられる資格証でもある。

*第三国=その人が生まれた祖国は第一の国、祖国を逃がれて一時滞在しているのは第二の国。そして次に住む三番目の国の意味。

キャンプ住人に閉鎖宣告



二月九日、タイ軍最高司令部のスーリン氏から、カオイダン住人にキャンプ閉鎖の宣告がされました。二月末には不法入居者を、その後R・C・KDカード保持者を移動させる予定であるという内容でした。タイ軍は、閉鎖宣告をすることで、不法入居者が自主的に申し出てくるのを期待したようです。

KDカード保持者は

国境以外の地へ移動!?

カオイダンの現地スタッフが入手した最新情報によると、KDカード保持者は、UNBRO(国連国境救援機関)管轄下の国境避難地ではなく、UNHCRが引き続き保護する新しい場所に移される可能性が出てきました。

KDカード保持者の移動先については、タイ軍の発表が二転三転して、つかみにくい状況ですが、UNHCRの話によれば、国境避難地の一つサイトBの近くが候補に上がっているという事です。カオイダン住人が、移

動先でもUNHCRの保護下におかれることになれば、KDカード保持者の第三国定住の可能性も残されることとなります。

不法入居者の移動、

取り締まり本格化

三月一日、タイ軍は八五年八月以降キャンプにもぐり込んだ不法入居者約二百人をトラックで国境避難地へ移動させました。移動は、昨年十一月から数回行なわれていますが、今までは一回百名程度でした。それに比べて今回は大がかりで、移動が本格化したことをアピールするためか、報道関係者が招かれました。三月五日には、UNHCRから各ボランティア団体に「不法入居者に隠れ場所を提供している団体は、活動の存続に影響を受けることもありうる」という通達が出されました。

配給所の統合すすむ



七年前には入で溢れていたが、

今まで各セクション毎に設けられていた配給所七か所の統合がすすめられています。これはキャンプ内の人口が減ったことに伴うものです。

現在、新しい配給所をセクション3、セクション17、セクション21の三か所に建設中で、完成次第使われる予定です。

カオイダン外

した。

三月七日からは、タイ軍がカオイダン内の放送を通じ、英語とカンボジア語で、次のような内容を再三流しています。

「三月十五日まで猶予を与えるので、各団体および各個人の家にいる隠れ場所となりうる穴等は、埋めるなど適切な処置をとるよう。それ以降、不法入居者をかくまっているとと思われる場所が発見されれば、その場の責任を負う者は罪となり、罰を受けることになる。」

キャンプ内には、まだ二千〜三千人の不法入居者がいると言われています。

タイ政府内務省が、三月十四日各国大使館に送った口上書によると、タイ国内にある内務省管轄の難民キャンプ(バナニコム的大部分は除く)での外国語教育は七月から中止になりそうです。

該当するキャンプは、バンピナイ、バンナボ、チエンカム、ラオス難民キャンプとバナニコム内のベトナム人セクションです。これら

**ラオス難民の定住許可は
六月末まで!**

らのキャンプでは、今年の一月から、ボランティア団体で働く難民ワーカーの給料もカットされています。

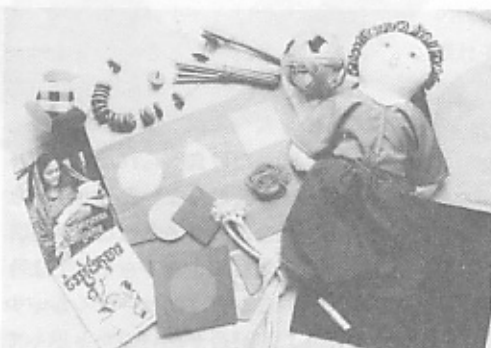
外国語教育は、もちろん第三国へ定住するために行なわれているものです。六月で中止ということ、それ以降の定住はできないという事でもあります。

インフォメーション

これが教材セットだ!

このところ会報にたびたび登場する教材セットの中味をここでご紹介しましょう。教材の種類は年々増え中味を充実させています。

①布ボール②玉通しとカウンティングリング③竹の教棒④コマ⑤ピンのフタを使った楽器⑥籐ボール⑦なわとび⑧色と形の教材⑨量の教材⑩黒板とチョーク⑪人形⑫赤ちゃんとお



母さんのための本⑬歌の本⑭輪ゴム。



これらを布バックに入れ一人一人に渡しています。

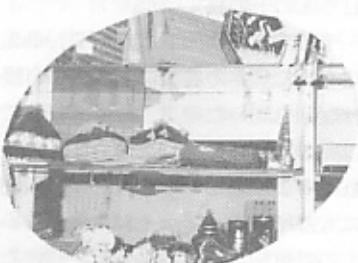
ネットワーク・他団体の活動紹介

第三世界ショップ目黒にオープン

まだ耳慣れない言葉ですが、「第三世界ショップ」をご存知でしょうか? 従来の、商社など中間業者を通さずに、直接第三世界から輸入したコーヒー、紅茶、手工芸品などを取扱う店のことです。

昨年12月、東京、目黒に第三世界ショップのショールームがオープンしたと聞き、行ってみました。この店は、胸プレス・オールターナティブ(PA)が開いたもので、広さは、約40m²ほど。タイ、フィリピン、スリランカ、バングラディッシュ、ネパールなどで作られた手工芸品を中心に、コーヒー、紅茶、チョコレートも並んでいます。

第三世界ショップは、独自の流通ルートを持たない第三世界の人々から、正当な価格で品物を買上げることにより自立の援助をし、少して



も貧富の格差を縮めるのが目的です。今のところ手工芸品は、現地の輸出共同組合からのカタログで注文した品物を入れ、コーヒー、紅茶は、直輸入では歴史を持つ民間団体、イギリスのOXFAM、オランダのSIIを通して入れています。

担当の田中賢二さんによれば「日本でどんな物がよく売れるか、売れ行きを見ている段階です。これからは食料品を広げたいのですが、日常的なものだけに安定供給できる団体が必要で、まだよいパートナーがみつかりません」とか。よくするのはアフリカフェ(ニカラグア、タンザニアなどのコーヒー豆のブレンド、800円)で3か月に1万バックも売れたそうです。

詳しくは東京都目黒区三田2-7-10-102 ☎03-791-2147 第三世界ショップ事務局へお問い合わせください。

去る2月、神奈川県秦野市で妻子4人を殺害したとして、カンボジア人のブイ・ムンが起訴されました。この事件は、彼ひとりの問題ではなく、日本に住む難民すべての問題であり、日本社会の問題でもあるとの観点から、難民関係ボランティアや地元市民、学者等が中心となった「ブイ・ムンさんを見守る会」が3月8日発足しました。

「ブイ・ムンさんを見守る会」が発足

この会の目的は、事件の持つ背景や真実を明らかにし、同種の事件の再発を防ぐとともに、日本人全体に定住難民への理解を深めてもらうことにあります。活動は、弁護士・通訳などの費用調達のためのカンパ活動、広報活動、学習会、集いの開催を中心に進められる予定です。

事務局は、JVC(日本国際ボランティアセンター)内に置かれています。年会費2000円。詳しくは、担当の鍋田さんまで。☎03-834-2368



タイ人が教えてくれたこと

千葉県
千葉市



植田 智加子

昨年タイ人のCさんが、ある国際会議のため来日したときに、わが家でホームステイを引受け、いっしょに日本のいろいろなNGO（民間団体）を訪ねる機会を得た。彼はヨーロッパのNGOの援助を受けて、タイの東北部の農村で適性技術による開発に取り組んでいる。Cさんと過ごした数日間は、私にとって考えさせられることの連続だった。

例えば、彼自身も、彼に紹介してもらったタイ人の男性4、5人も、そろって162センチの私より小さ

かったのに驚いて「平均身長は日本人のほうがずいぶん高いみたいね」と言ったとき、Cさんは「日本人は子どものときに栄養のあるものを食べられるから背が伸びるんだ。同じだけ食べられたら、タイ人もあまり変わらないと思うよ」と答え、私をうろたえさせた。彼は、わが家で、私の1食分を1日でようやく食べるかどうかというくらい少食だった。具合が悪いのかと思って聞いてみると、タイにいるときと同じレベルの生活をしたいのと言う。だから、タイの農村では食べられない肉料理などには手をつけなかったし、私が用意したベッドを無視して床の上で寝ていた。

千葉で農業関係者と会って、最先端をいく日本の農業についての自慢げな話を聞いた帰り、彼は「日本では卵の大きさにも野菜の形にも、それからよくわからないけど多分人間にも基準があって、それに満たないものは排除されるみたいだ。役に立たないと思われていたものがとても

大切な役割を果たすことがあるのね」と言った。

この優しきは、彼が熱心な仏教徒であることからくるのか、それとも自分自身に多少障害をもっているために弱者の視点が持てるのだろうか。

私もこのような優しさを自分のものにしたいものだと強く感じた。

カンボジア風の温かさ

東京都
渋谷区



岡田 知子

ある日私は友人のカンボジア人の家で夕食を一緒にすることになりました。メニューは鶏肉のサラダ、魚の煮つけ、豚肉とだいこんのスープでした。おかずもスープもそれぞれ大きな器と小さな器に入れてありました。小さな器に入ったのは私の分だということです。気が付くと六、七人の中で日本人は私一人。私のほかは皆、一つの器で食べるのです。各自、白いご飯の器は持っていて、あとは自分のスプーンでスープさえ一つの器から飲むのです。私には気がつかってか、日本式に一人用の器にもってくれたのでした。

日本人の感覚からすれば、大勢が一つの器から取り皿もなしに食べるなんて汚ない、ということになるでしょう。しかしこのようにカンボジア風になると、不意の来客があっても温かく迎えることができますし、自分で量も調節でき、食べ残しもないのです。そしてこのカンボジア風の温かさは彼らの生活全体に浸み通っているのだと思います。

その歴史と現在を私達に伝えてくれる本である。

チョムリスは「クレヨンと画用紙で芸術を描きたかったのではない。誰でもいいから僕の体験したカンボジアでの出来事を理解してもらいたかった。知ってもらいよりほかにカンボジア人が救われる道はないと思っていた。」と語る。

人間が怖ろしい何かを内に秘めた危険な存在であることから目をそらさず、しっかりと心に留め伝えていかなってはいけない、と思った。

「外国の人にとって難民なんて所詮重要でないに違いない。誰にとっても自分の生命が一番大切で、危険を冒してまで僕達を救うはずなどない。」

痛烈に響く彼の言葉から、自分がどう難民問題にかかわっていくべきか考えさせられた。

12



東京都武蔵野市 田中 双葉

カンボジアの24色のクレヨン



柳原和子・著
晶文社・刊
一、六〇〇円

著者はカオイゲン難民キャンプで14歳の少年チョムリス・ウンに出会い、24色のクレヨンと画用紙を渡した。少年の描いた17枚のクレヨン画は祖国カンボジアで少年が見た残酷なシーンをリアルに再現していた。

消息がとどえて3年後、著者はアメリカに移住して絵の勉強に励むチョムリスを探しあてて、彼の故郷を訪ね、

ひまわりコーナー

〈国際救援センター見学〉

2月16日、私たちは約210名のベトナム難民が滞在する東京・品川にある国際救援センターを訪問しました。都心とはいえセンターのまわりには大型トラックが行きかう6車線の道路、1日数回貨物列車が通る線路、子供の背丈ほど伸びた雑草のほかは何もありません。遠くに大井埠頭の港湾施設が見えます。海と反対方向にある八潮町地はもっと遠くにみえます。

まず保育室を見学しました。皆より一足早く退所する子供のために、ひな人形が飾ってありました。ここには親たちが勉強に専念できるよう、0-5歳までの子供が預けられています。栄養失調のために髪が赤くなった子供もいるものの、子供たちは屈託がなく明るい。兄弟で通う子供が多く、大

きい子が小さい子の世話をする姿が微笑ましく、また頼もしくもありました。保母さんの「靴をはいて外に出ます」という声に子供たちはベトナム語のおしゃべりをやめ、覚えたての日本語の歌を元気よく歌いながら列をつかって部屋を出て行きました。

日本で定住することを決めた人は仕事を決めてからセンターを出ます。仕事は専門の相談員があっせんするものの、自分に合った仕事を見つけることも住宅事情の厳しい日本で多くの子どもを抱えて生活することもなかなか難しいようです。就職先は製造業を中心とした中小企業です。最近の円高不況のために求人数は6割減ったといいますが、今のところ入所者も減少傾向にあるのでそれほど深刻ではないそうです。

センターでは3か月の日本語教育のほかに1-3か月の日本の生活に慣れるための訓練も行なわれています。年齢や学歴の違う人と一緒に学ぶためにはこの期間は短いのではないのでしょうか。たった1日でしたがセンターという特殊な空間での生活をかいま見て、いろいろなことを考えさせられました。皆さんも一度センターを訪れてみませんか。

(後藤今日子/記)

〈お知らせ〉

5月16日(注! 第三土曜日です)はカンボジア語の絵本を使って読書会をする予定です。14:00~16:00。

広尾の事務所にて。

★求む/担当者!!

今までひまわりを運営していた後藤さんと田中さんが、就職、留学のため担当を続けることがむずかしくなっています。どなたか、担当者になってください! ご連絡は事務局まで。

13

竹の子通信

「竹の子」って何だ? とお思いの方へ一言説明します。これは関西在住の会員でつくっている勉強・交流会の愛称です。どうぞよろしく!

タイにいる難民・定住難民

1月25日、大阪で3回目の交流会を開きました。今回は、昨年タイの難民キャンプを訪ねた、会員井上さんがスライドを使ってキャンプの様子を報告。また会員の、UNHCRの本橋さんから、定住難民についてのお話があり、その後参加者が2グループに分かれて意見交換を行いました。

(菊池恵子)

姫路定住促進センター見学

2月11日(祭日)、関西の勉強会グループ「南と北を考える会」(代表はCYR会員でもある松中みどりさん)と

合同で、姫路定住促進センターを見学しました。参加者27名。

私は、今まで難民といえば、85年度のアフリカ難民救済キャンペーンを思い起こしていました。砂漠で飢える子どもの姿をアピールし、一時の哀れみからの募金を集めるような、難民への対し方が、私には何だか、偽善的に思えて納得できずにいました。そして、本を読む他は街頭募金を見かけるくらいしか難民問題に接することのなかった私にとって、実際に会うことはとても意味あることでした。

何よりも、彼らも同じ人間であるということ。対等につきあっていくべき、日本に住むベトナム人であること。そん

なあたり前のことを感じている自分に驚きました。難民であるということも、彼らを理解するための一面でしかないのです。グローバルな視野で問題を見つめていくことも大切ですが、そこにいる「人」の姿を忘れずにいたいと思います。

とにかく楽しい1日でした。私はまだ学生ですから、試験中とはいえ時間をもてあましていますが、他の方はほとんど、お仕事をもった忙しい人達。にもかかわらず朝早くから集まってこられるパワーに、感激。それぞれの職業・年齢・活動を越えた、この不思議な集団に参加できたことは、私にとって大きな喜びでした。(小山祐子/記)

〈4月の予定〉

4月19日(日)ベトナムの子ども達とピクニックに行きます。詳しくは、0720-92-5645菊地までご連絡を。



ご寄付 いただいた方々

1986年11月～1987年2月
(敬称略)

北海道

俣山ひとみ (札幌市)
吉田 茂 (//)
札幌聖心女子学院 (//)
山鼻カトリック教会 (//)
小川 ヨシ (北見市)
土井 圭子 (帯広市)
長谷川淳子 (網走郡)
小山田 彰 (古宇郡)
高塚 陽子 (砂川市)
藤田 康子 (亀田郡)
鍛冶 睦美 (士別市)

青森県

佐藤美千代 (青森市)
白石 富子 (弘前市)
千葉 望 (//)

岩手県

佐藤 重幸 (盛岡市)
浜田 正美 (宮古市)

宮城県

森合 松美 (泉市)

14

福島県

丹内 則子 (石川郡)
高木芳久・二三四(いわき市)

茨城県

稲泉 淑子 (取手市)
土谷美知子 (稲敷郡)
小曾睦・篤・聡 (筑波郡)
佐藤 生子 (北茨城市)
華川キリスト教学校 (//)
関口 博美 (牛久市)
平戸 晶子 (水戸市)

栃木県

小山友の会子供部 (下都賀郡)
三橋 恵子 (//)
松添 仁 (新治郡)

群馬県

藤田喜代子 (高崎市)
松尾 繁 (利根郡)

埼玉県

伊藤 佐行 (春日部市)
臼井 保恵 (新座市)
島崎友四郎 (飯能市)
菅 孝 (//)
関 政弘 (所沢市)

千葉県

植田智加子 (千葉市)
三輪美枝子 (//)
石山 公子 (//)

大寺康夫・エレン・ハモンド (市川市)
国府台聖愛乳児園 (//)
江戸川台子どもの家(流山市)
服部 三郎 (松戸市)
大橋 明子 (佐倉市)
濱谷きみ子 (四街道市)

東京都

宮垣満智子 (足立区)
形山よし子 (//)
親隣館保育園 (//)
うめだ子供の家 (//)
笠原 和子 (荒川区)
井ノ部百合子 (//)
小岩教会教会学校 (江戸川区)
モンテッソーリキンダールこひつえん (//)
萩原美恵子 (大田区)
緒方 貞子 (//)
鈴木 重子 (//)
田園調布教会 (//)
上杉 ムツ (葛飾区)
東京聖書集会 (北区)
大竹 麗子 (江東区)
麦の会 (品川区)
渡辺 道子 (//)
高橋 悠治 (渋谷区)
坂本 恵子 (//)
塚田 トヨ (//)
聖心会第三修道院 (//)
浅沼 健一 (新宿区)
織沢 知子 (//)
桑波田ひとみ (//)
湯川れい子 (//)
モンテッソーリ御苑 (//)
こどもの家 (//)
ディビット・ワインバーグ (//)
淀橋第四小学校読書サークル (//)
庄司百合以 (杉並区)
松浪 美子 (//)
永戸 恭子 (//)
小口 登 (//)
永福町教会婦人会 (//)
小林亜紀家族一同(墨田区)
松崎 秋夫 (//)
本間 雅彦 (世田谷区)
三保 元 (//)
石渡 愛蔵 (//)
池田透・知嘉子 (//)
大滝 弘子 (//)
かわず会 (//)
笠原 泰 (//)
津田 直美 (//)

太田 聡子 (世田谷区)
真愛幼稚園 (//)
水道局世田谷西営業所 (//)
松沢教会田の光グループ (//)
津賀都留子 (中央区)
山路 圭 (//)
暁星学園幼稚園(千代田区)
小倉 松枝 (中野区)
谷口 洋子 (//)
飯沼ふみ子 (//)
村山みつ子 (//)
秋重 知子 (練馬区)
大鹿 恵子 (//)
汐碓 紀子 (//)
勝田 薫 (文京区)
聖心女子専門学校(港区)
聖心女子学院さつき会 (//)
聖心女子学院ゆる会 (//)
聖心会三光町修道院 (//)
聖パウロ女子修道会 (//)
東洋英和女学院東光会 (//)
長島 千枝 (//)
木村 久子 (//)
太田 和 (//)
伊吹 佑子 (//)
和田 令子 (//)
駒場幼稚園 (目黒区)
碑文谷教会 (//)
サレジオ教会 (//)
三軒茶屋教会野のゆり会 (//)
新倉和子・省三 (//)
島谷司奈子 (//)
塩谷早百合 (//)
山崎 朋子 (//)
堀 民子 (//)
多摩川幼稚園 (秋川市)
熊谷ことご (青梅市)
福島 智子 (清瀬市)
大東加代子・遊野(国立市)
武藤 好子 (立川市)
グループ豆の木(田無市)
堀内俊太郎 (多摩市)
小川 由美 (日野市)
本橋 栄 (//)
聖イリナモンテッソーリスクール (府中市)
聖アンナこどもの家(町田市)
高野朋・仰 (//)
飯尾 香織 (//)
飯尾 美穂 (//)
佐藤 有希 (//)
桑原美樹子 (三鷹市)

渡辺 典子 (三鷹市)
佐久間洋子 (武蔵野市)
芝野 雅一 (八丈島)
神奈川県
小久保卓二 (横浜市)
田島 敏子 (//)
佐野 克行 (//)
若竹 芳子 (//)
横浜雙葉小学校 (//)
横浜みこころ幼稚園 (//)
中村 清子 (//)
原 和子 (//)
モンテッソーリ美ヶ丘こどもの家 (//)
ドルカスベビーホーム (綾瀬市)
藤井 節子 (鎌倉市)
井口 由子 (川崎市)
伊藤 恵子 (//)
森戸 潔 (//)
カトリック鷺沼教会 (//)
黒木 慶子 (//)
竹中 節 (//)
堤 義治 (//)
長田 邦福 (//)
越島 陽子 (逗子市)
ともしび会 (茅ヶ崎市)
たんぼぼの会 (//)
川村 栄子 (藤沢市)
平 貴仁 (//)
広瀬みち子 (//)
長野県
円福寺友の会 (長野市)
有賀 芳子 (伊那市)
新潟県
永柄真砂子 (新発田市)
阿部 清 (新潟市)
石川県
千保 紀子 (金沢市)
七尾市立図書館読書会 有志 (七尾市)
静岡県
聖心会裾野修道院(裾野市)
不二聖心女子学院 (//)
不二聖心女子学院 温情の会 (//)
自然食品健康友の会(熱海市)
南荘宏・敬子 (静岡市)
市川 雅巳 (//)
鈴木 真樹 (浜松市)
斉藤みち子 (田方郡)
土山 武子 (伊東市)
高根 妙子 (三島市)
愛知県
井上道雄・貞子(名古屋市)
カトリック五反城教会

久野ひろ子 (名古屋市)	高橋 敦子 (高石郡)	吉田 信子 (大宮市)	猪野久光子 (目黒区)
関岡 紘子 (小牧市)	和歌山県	今井 宇良 (熊谷市)	早出 高子 (//)
池田 真樹 (豊田市)	坂本 恵子 (有田郡)	本田 ツネ (志木市)	張 静子 (//)
上田 豊子 (愛知県)	岡山県	八重ゆかり (所沢市)	岡 佐和子 (//)
松山 千恵 (//)	岡山信愛教会 (岡山市)	東京都	佐藤 潮 (青梅市)
伊藤 洋子 (海部郡)	藤岡 博昭 (//)	本房 優子 (足立区)	木本 由香 (小金井市)
三重県	中村 利彦 (倉敷市)	岩田 扶美 (//)	渋谷 百合 (調布市)
奥山 卓司 (尾鷲市)	吉原 恒子 (//)	片野 洋子 (//)	挽野 敬子 (八王子市)
水田 則子 (四日市市)	森岡 優子 (邑久郡)	雨宮 はま (荒川区)	神奈川県
京都府	赤堀 初江 (苫田郡)	萩原 珠代 (板橋区)	雨宮さつ江 (横浜市)
伊崎 佳明 (京都市)	広島県	鈴木みどり (//)	真鍋 洋子 (//)
岸根 立身 (//)	田川 泰資 (広島市)	三条紀久子 (大田区)	桑名 好治 (//)
亀井 正子 (//)	金尾アツ子 (三原市)	平田 雅子 (葛飾区)	浜田 孝三 (//)
藤田 侑子 (//)	山口県	栗原 勝代 (//)	御子柴能子 (//)
キリスト教保育専門学校 (//)	藤井 操 (光市)	佐藤 恭子 (北区)	熊沢 節子 (川崎市)
宮津カトリック教会(宮津市)	久桑 由雄 (防府市)	池田 幸恵 (//)	カトリック鷺沼教会(//)
大阪府	香川県	細田千賀子 (江東区)	今井野梨子 (中郡)
石丸 伸司 (大阪市)	小西ひとみ (高松市)	山岸 早苗 (品川区)	静岡県
田原 正昭 (//)	寒川 律子 (//)	斉藤いずみ (渋谷区)	平田ひろ子 (三島市)
呑野 佳子 (//)	愛媛県	聖心インターナショナル	
山本 智紀 (//)	松山友の会 (松山市)	スクール (//)	ご協力ありがとうございました。
伊東 峰明 (//)	高知県	Robert Neumeister (//)	
桐原 充子 (茨木市)	池沢 潤子 (高知市)	新宿区肢体不自由児父代会 (新宿区)	
菊地 恵子 (交野市)	福岡県	橋沢 知子 (//)	
米山 信 (吹田市)	安藤 玲子 (福岡市)	藤野 弘 (杉並区)	
今村 幹 (//)	木上 絹枝 (//)	吉田 雪枝 (世田谷区)	
太田 恵治 (守口市)	松尾 泰子 (//)	鈴木 道子 (//)	
被昇天女子短期大学 (真面目)	みなと保育園 (//)	桜井 昌子 (//)	
聖田女学院小学校 (寝屋川市)	福岡玉川教会 (//)	三保 元 (//)	
兵庫県	福岡女学院中高等学校 (//)	井上美恵子 (//)	
小林聖心女子学院マリア会 (神戸市)	福岡友の会幼児生活団 (//)	新村 洋子 (//)	
小林聖心女子学院みこころ会 (//)	徳永 倫子 (大牟田市)	西口ミエ子 (//)	
神戸平安教会婦人会 (//)	古賀 徳子 (久留米市)	武藤 愛子 (//)	
加藤喜代子 (//)	古賀山敏康 (遠賀郡)	浅賀 要子 (//)	
白井福太郎 (//)	伊藤 史子 (粕屋郡)	浅草ビューホテル(台東区)	
宮前 峰子 (//)	長崎県	杉村 知子 (中央区)	
広戸 重雄 (//)	松尾由紀子 (長崎市)	川口 伊津 (千代田区)	
宮沢 朔子 (//)	熊本県	星野幸枝子 (豊島区)	
西宮一麦教会 (西宮市)	青木 悟 (熊本市)	力石新太郎 (//)	
鍵山世都子 (//)	大津山かづ子 (//)	長谷川いく子 (中野区)	
黒田 佳治 (//)	大塚 義郎 (菊池郡)	後藤今日子 (練馬区)	
聖ヨゼフ布教修道女会 (尼崎市)	大分県	田中 正光 (//)	
小川 正子 (//)	河村 好美 (大分市)	江藤佳代子 (//)	
小林 荘一 (多紀郡)	宮崎県	渡辺 純子 (文京区)	
奈良県	佐田恵子・悦子・薫(日向市)	清水緋奈子 (港区)	
宝田 淑絵 (生駒郡)	物品を	小倉 侑子 (//)	
大万 せつ (//)	寄せられた方々	永田 典子 (//)	
大和郡山カトリック幼稚園 (大和郡山市)	1986年11月～1987年2月 (敬称略)	SAS事務局 (港区)	
	埼玉県	畠中坦・ルイザ(//)	
	反町 朋子 (浦和市)	イクバル・H・アノハメット (//)	
	一志 悦子 (岩槻市)	浅野 恵子 (//)	
		D・Anderson (//)	
		アジア福祉教育財団(//)	
		板谷 桂子 (目黒区)	

CYRきのう・今日

タイ・カオイダン

1986年10月16日～12月末

保育園に在籍している園児162人に教材セットを配布。

11月12日～14日

カオイダンキャンプで活動している16団体のプログラム展示会が開かれる。これは、今までどの団体の活動にも参加したことのないカンボジアの人々にも活動を理解してもらうために企画されたもの。CYRでは、教材セット、保育関係の本、織物・洋裁教室の作品等を展示、活動紹介のビデオも放映。展示会場はどこも大盛況だった。



16

11月21日～12月4日

現地スタッフ関口晴美、オランダのバーナード・ファン・リア財団の研究旅行のため渡イスラエル。

12月29日

CYR年末パーティー。ワーカークラッシュにしている恒例の行事で、バンドも入りにぎやかだった。

12月31日

タイ政府より正式にカオイダンキャンプの閉鎖が宣言される。

1987年1月26日～2月末

保育園児の登録を6か月ぶりに再開。しかし、新登録児が1週間で76名も増えるときもあり、2月末で受け付けを中止。2月末現在、園児数571人。

2月6、7日

バンコクのCYR事務所において、いいぎり代表を囲み、松岡理事、現地スタッフで、現地での仕事の進め方、体制づくりなどの話し合いを持つ。

去る1月8日、CYRは東京弁護士会が新たに設けた人権賞を受賞しました。この賞は基本的人権の侵害に対する救済活動、国際的な人権擁護活動などにおいて優れた功績をあげた個人、団体に贈られるものです。

「タイのカオイダンキャンプにおいて保育園の建設、保育者の養成を行ない、幼少難民のための支援、教育活動に献身的に取り組んでいる」ことが、基本的人権の擁護として高く評価されました。

国内

1986年11月1日

千葉大学大学祭でCYRのパネルを展示。

11月21、23日

もと現地スタッフ・河村好美婦国報告会を郷里の大大で行なう。

11月24日

関西在住会員の第2回交流会。

12月14日

会員成澤貴子、内藤敦子の企画により岡山市で「幼い難民のビデオ上映会」開く。会員外の20人も出席。



12月20日

第28回交流会ひまわり、事務局鈴木イツが9～10月に訪ねたアフガン難民キャンプをスライドを使って報告。

1987年1月22日、23日

難民救援連絡会主催の「定住問題フォーラム」に事務局、会員6名が出席。外務省、UNHCR、17の

この賞の目的は、基本的人権の擁護と社会正義の実現に寄与すること、そのために無名の人権の士、かくれた人権擁護活動、困難な献身的活動に光を当てようとしています。

東京弁護士会の

人権賞を受賞



民間団体が一堂に会し、定住に際し何か問題かを報告、話し合う。

1月28日、2月20日

会員成澤貴子が岡山県の2か所で保育センターのビデオを使いCYRの活動報告会を開く。

1月31日～2月9日

松岡理事、現地視察のため渡タイ。

2月28日

第30回交流会ひまわり。大和、品川センター見学の報告。

3月5日

日本政府が難民援助のためにUNHCRに寄付した22億円のうち、1000万円をCYRが受ける。

●事務局からのお願い

4月26日(日)にバザーを行ないます。会員の方の物品の寄付、当日のお手伝いが年々減る傾向にありますので、ご協力をお願いします。

〈編集後記〉

ユニセフで長年開発教育に携わっていたジーン・ヒッカーズさんの講演会に行きました。「行動のない開発教育はうまくいっているとは言えない」との言葉に、会報も同じだと思ったものです。(じゅん)